JA全農ぐんま

全力結集で挑戦し、未来を創る

県本部通信

Monthly Zen-noh Gunma

10
2021 October
No.233

Contents

事業のうごき
インフォメーション
農業チャレンジャー
JAピックアップ！
アートクッキング
花木流通センター便り

＜なめこ＞

群馬県内全般的に栽培出荷されています。出荷の最盛期は２～５月、10～11月。食物繊維が含まれていて、ぬめりは腸内環境を整える作用があります。

おすすめの食べ方

……なめこ汁、
なめこのおろし大根和え

私たち全農グループは、生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
■ 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
■ 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
■ 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき

畜産農産部

▶酪農畜産課

○生乳計画生産の推進
○初妊牛導入推進
○素牛導入推進
○種豚導入推進
○渋川家畜市場の和牛及び乳用牛の集荷・販売推進

▶米麦特産課

○令和３年産民間流通麦引取推進
○令和４年産民間流通麦販売推進
○こんにゃく生玉集荷・販売推進
（取扱期間10月20日～12月15日）
○こんにゃく荒粉・精粉販売推進（入札の実施）
○群馬県産トマトジュースの推進

園芸部

▶園芸販売課

○共計ほうれん草販売　（周年）
○共計チンゲンサイ販売　（周年）
○共計味にら販売　（周年）
○県統一規格共計露地なす販売　（11月末日迄）
○県統一規格共計きゅうり抑制販売（12月末日迄）

▶販売促進課

○秋冬野菜販売促進
○もやし類・加工野菜販売促進

▶生産振興課

○ＪＡ野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
○ＴＡＣ活動等ＪＡの出向く体制強化支援
○農産物の安全・安心確保対策
○園芸作物生産実証農場の運営

▶園芸資材課

○秋冬用野菜出荷資材予約・当用推進
（段ボール・パック・フィルム・果樹用資材他）
○温床資材予約推進
（農ポリ・トンネル資材・こんにゃくマルチ他）
○秋冬用野菜種子推進
（ほうれん草・ねぎ・きゅうり他）
○種馬鈴薯予約注文とりまとめ

生産資材部

▶肥料農薬課

○セルフブレンド推進
○麦肥料農薬推進
○茎葉処理除草剤大型規格推進
○バンカーシート推進

▶花木流通センター

○みのり館４周年感謝セール
10月15日（金）～18日（月）
○秋の植木＆フラワーセール
10月29日（金）～11月１日（月）

▶担い手推進課

○大規模・未利用生産者への推進
○リスト化に基づく推進支援

▶施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進　（周年）
○カクイチ物置・広スペースハウス推進　（周年）
○住友不動産（株）「新築そっくりさん」推進　（周年）

生活燃料部

▶生活課

○蓄電池推進　（周年）
○シロアリ防除事業推進　（周年）
○ＪＡタウン取扱品目拡大
○仕込み味噌推進　（10月～３月）
○上州もみ切りうどん推進　（10月～12月）

▶葬祭総合課

○会員獲得募集の推進

▶石油課

○令和３年度ＪＡセルフＳＳキャンペーン
（10月１日～31日）
○秋期オイルキャンペーン　（９月～11月）
○秋期タイヤキャンペーン　（10月～12月）

▶ガス課

○ガス・でんき新規獲得推進　（４月～３月）
○給湯器燃料転換推進　（４月～２月）
○ガス器具推進　（４月～12月）

抑制キュウリ定植

８月17日（火）、園芸作物生産実証農場で抑制キュウリの定植作業が行われました。当日は実証農場や生産振興課の職員含め約20人で、20aの硬質フィルム温室に合計2,352本の苗を植えました。栽培品種は「まりん×がっちりエース」で、栽培管理方法（摘芯栽培と更新型吊る下し栽培）による収穫量と作業時間の検証を行います。

収穫は９月中旬から12月上旬までの予定です。

QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です

県×全農ぐんま×キッコーマン共同キャンペーン

９月１日から９月30日まで県と全農ぐんまとキッコーマンが連携して、「群馬県産の野菜を楽しむキャンペーン」を実施しました。群馬県産夏秋キャベツの出荷量は51年連続で日本一となり、群馬県産夏秋キャベツのPRと消費拡大を図りました。取扱店舗はとりせん、フレッセイ、Ａコープ・ＪＡファーマーズなど県内を中心とした127店舗で実施されました。キャベツ（半玉以上）と「キッコーマンうちのごはん」を購入した方の中から抽選で、250名に「群馬県産旬の野菜ボックス」などが当たります。

JA嬬恋村高原キャベツを無償提供

８月26日（木）館林にあるフードバンク北関東へＪＡ嬬恋村の高原キャベツ50ケース（500kg相当）を無償提供しました。フードバンクへの提供は、昨年制定された「ＪＡグループ群馬ＳＤＧｓ取組方針」を念頭に置いた取組として、国の緊急時給調整事業を有効活用した上で実施しました。提供したキャベツはフードバンク北関東を通じて、子ども食堂や福祉施設、生活困窮者支援団体等に引渡され、関係者は「片親世帯やこども食堂で好評なので助かります。」と話しました。群馬県産夏秋キャベツは、農林水産省の統計で出荷量51年連続日本一を誇り、中でも嬬恋村は全国有数の産地として知られています。今回の取組で、ＪＡ嬬恋村竹渕常務は「全農ぐんまを通じて有効に活かしていただきたい。」と話しました。

花木流通センターTwitterを開設

花木流通センターは、８月からTwitterを開設しました。フェアや売り出しの案内、おすすめ品等様々な情報を発信していきます。是非ご覧ください。また、Twitterアカウントをお持ちの方はフォローや投稿のシェアをよろしくお願いします！

花木流通センター

全農ぐんまの最新情報を発信中！

フォローをお願いします！

JA全農ぐんま酪農畜産課　渋川家畜市場　JA全農ぐんま生産振興課

【お問合せ先】
JA全農ぐんま 生活課
TEL:027-220-2351
FAX:027-220-2324

【お問合せ先】
JA全農ぐんま 生活課
TEL:027-220-2351 FAX:027-220-2324

ぐんまの旬をご紹介

11月はブロッコリー・下仁田ねぎ
春菊など順次掲載予定！

～ぐんまの旬レシピはこちらから～
https://www.recipe-blog.jp/sp/r210506gu3

～今月のおすすめ～
「JA甘楽富岡 原木椎茸」

原木で栽培された肉厚の椎茸を箱詰めしました！
炭火で焼いて醤油を少しかければ、原木椎茸の魅力である香りや歯ごたえを味わえます。天ぷら・バター炒め・煮物・鍋にも最適です！

約1kg

JAタウン
www.ja-town.com

アクセスはこちら！
https://www.ja-town.com/shop/c/c3201/

農業チャレンジャー

チャレ

榛名地区を露地なすの産地として盛り上げたい

JAはぐくみ管内 杉原 常司さん

1収穫作業をする杉原さん
2色艶よく実るなす

JAはぐくみ

＼ Profile ／

杉原 常司（すぎはら・じょうじ）さん

1980年生まれ

栽培品目：露地なす ……約15a
ズッキーニ ……約15a
ちぢみほうれん草…約40a

趣味：音楽を聴くこと（ヒップホップ）
「ラッパー」でCD出してます！

—今回の農業チャレンジャーは、JAはぐくみ榛名管内で露地なすとちぢみほうれん草などを生産する杉原さんです。

—就農時期は？

元年から始めたので３年目になります。

—就農のきっかけは？

建築業をやっていたのですが、元々人に使われて仕事をするのが嫌で、祖父が以前椎茸農家をやっていたこともあり、農業をやってみたいという思いもあり就農しました。

—就農されていかがでしたか？

楽しいです。最初の１年は先輩農家の畑の横で栽培させてもらいながら勉強しました。周りの先輩農家やTACが、自分達が得た知識や技術をすべて包み隠すことなく教えてくれるのでとても助かります。地域一体となって協力し合い農業に取組んでいます。

—年間のスケジュールを教えてください（生産～出荷まで）

露地なす５月上旬～11月中旬、ちぢみほうれん草９月～２月、ズッキーニ３月～７月上旬。

—収穫量は？

露地なすは多い日で段ボール（８kg）で30ケース、８月下旬～９月上旬がピークです。

—心掛けていることは？

標高が若干高いところ（300m）で栽培しているので、収穫量を増やすため枝数と剪定管理のバランスを工夫しています。

—どんな時にやりがいを感じますか？

手間をかけたらかけただけなすは実ります。天候に左右されたりするので大変ですが、人に左右されることなく、自分がやればやっただけの成果が出るのでとてもやりがいがあります。

—今後の展望をお聞かせください。

耕作放棄地を活用しているので、早期に天候不順等の環境変化に強い土づくりや根張りなど栽培技術の向上に努め、後悔しない様一日一日を大切にしていきたいです。また、年々若手の露地なす生産者が就農しているので、榛名地区で盛んな果樹にも負けない露地なすの産地として、仲間、TACと共に盛り上げていきたいです。

—栽培技術の向上に努める杉原さんに、今後さらなる活躍が期待されます。

JAピックアップ！
～JAの活動をご紹介～

JA前橋市

中部営農センターが開所

▲ 来店者を対応する中部営農センター職員

JA前橋市は8月24日に中部営農センターを開所しました。中部エリア（木瀬・荒砥・桂萱支所）の営農経済課を統合し、本所アグリサポートセンター１階を新たに同センターの活動拠点としてオープンしました。

同センターはアグリサポートセンター１階を事務所兼購買店舗として活用し、営農部園芸販売促進課の事務所を兼用します。また、本所野菜集出荷場を同センター集出荷場として利用し、米麦共同乾燥施設、水稲育苗施設は今まで通り各管内の施設を使います。

同センターは「営農販売課」と「購買課」の２課25名で業務にあたり、各地域農業の特色を活かし調和のとれた農業形態を維持し、集落営農組織及び担い手を中心に多様化・高度化するニーズに対応可能な運営を行っていきます。

JA利根沼田

利根沼田と県立沼田女子高校 みつろうラップ販売会 地域でSDGsに取り組む

▲ みつろうラップを販売する高校生

県立沼田女子高校家庭クラブ・食物部の生徒22人とJA利根沼田は7月17日、沼田市上之町の「JA農産物直売所」と、同市久屋原町の同JAが運営する直売所「食彩の森」の２店舗でみつろうラップ販売会を開きました。

2020年からレジ袋が有料化されるなど、全国的にもプラスチックごみを削減する動きが高まる中で、みつろうラップの販売を通じ、環境資源や持続可能な開発目標（SDGs）について同校生徒や地域住民らに考えるきっかけを作ることが目的。

同校生徒が手作りしたみつろうラップ40枚を販売した他、食物部が国産レモンを使用したパウンドケーキ154個を販売しました。

「みつろうラップ」は蜂蜜採取の際に採れる蜜ろうを布に塗り、食品ラップのように食品の保管に使います。電子レンジでは使えないものの、水洗いすれば何度も使うことができ、天然のワックス成分で、食品を乾燥から守ることができ、プラスチックごみ削減の効果も期待されます。

JAみどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更になることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時　間
お野菜キングダムⅡ〈10月号〉／JA群馬中央会	10月４日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※10月10日(日)	AM 8:00～ 8:30
農業のチカラ！豚肉パワーで地域を応援／JAたのふじ	10月11日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※10月17日(日)	AM 8:00～ 8:30
秋の味わいを求めて！りんごとそば／JA北群渋川	10月18日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※10月24日(日)	AM 8:00～ 8:30

中村　柚貴子アナ

Art Cooking

なめこの炊き込みご飯

Food adviser **石垣 惠美**

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材 料

4人分　（1人分371kcal）

- 米……2合
- 鶏むね肉……130g
  - 醤油……小さじ1
  - 酒……小さじ1
- サラダ油……小さじ1
- ごぼう……50g
- なめこ……1袋（100g）
- 醤油……大さじ1

調味料

- 酒……大さじ1
- みりん……大さじ1
- 塩……小さじ1/2

小ねぎ小口切……適量

作り方

1. こめを研ぎザルにあげる。
2. 鶏肉は5㎜角に切り、醤油、酒をかけ下味をつける。フライパンを火にかけサラダ油を入れ鶏肉を色が変わるくらいまで炒める。
3. ごぼうは皮をそぎ、ささがきにし水につけアク抜きする。
4. 炊飯器に**1**の米、なめこ、**2**の鶏肉、**3**のごぼうを入れ、調味料と水（炊飯器のメモリ）を加え普通に炊く。
5. 炊き上がったら、器に盛り、小ねぎの小口切りを散らす。

花木流通センター便り

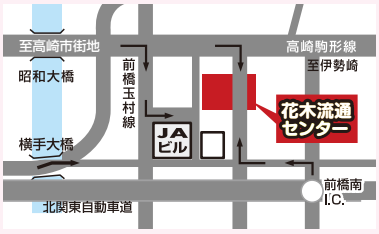
開催日	内　容
10月15日㈮～10月18日㈪	みのり館4周年感謝セール
10月29日㈮～11月 1 日㈪	秋の植木＆フラワーセール

●定 休 日▶毎週火曜日
※センター内では、
新型コロナウィルス感染症拡大防止対策にご協力ください。

KABOKU
花木流通センター

新鮮ぐんま みのり館

6月～3月 営業時間 毎週火曜日定休 9:00～16:00



前橋市亀里町1307-1
TEL027-220-2427 FAX027-220-2424

＼始まっています／みんながトクする

JAでんき

JAグループだから 簡単！ 安心！ 安い！

JAでんきとは
組合員のみなさまが日々ご利用されている電気の
料金をお安くするために、JAグループが取り扱う電気メニューです。
切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

お手続きも安心 担当者が直接ご訪問

お申し込み・ご相談はお電話、またはお近くのJAでんき代理事業者へ。
おトクな料金メニューをご紹介いたします。

切替は簡単！

step1 所定の申込書と検針票の準備 ※現在のご契約内容が分かるもの
step2 JAでんき代理事業者または JAでんき担当者へ提出 ※お客様には電力会社への解約連絡などを含め切替手続きは一切発生いたしません。
step3 指定メールアドレスへ切替日程等ご案内送付 ※迷惑メールの対策などでドメイン指定を行っている場合、メールが受信できない場合がございます。（@zec.jp）を受信設定してください。

詳しくはこちらから！
https://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて
『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。
《あて先》〒379-2147 群馬県前橋市亀里町 1310 番　JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail：info-gunma@gm.zennoh.or.jp ※JA メール等でも結構です。

□発行／令和3年10月1日発行　□発行人／高田　宗徳　□ホームページアドレス／https://www.gm.zennoh.or.jp　□E-mail／info-gunma@gm.zennoh.or.jp
□発行所／全国農業協同組合連合会群馬県本部　管理部企画経理課　〒379-2147 前橋市亀里町1310番地　TEL027-220-2223　Fax027-220-2229
R100 古紙配給率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOYINK この印刷物は大豆インキを使用して制作しています。